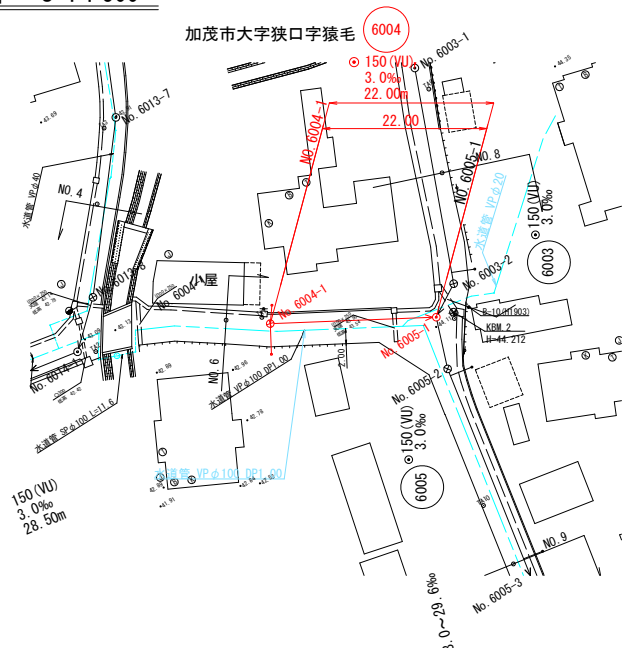
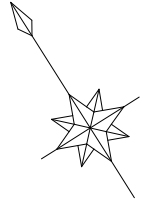


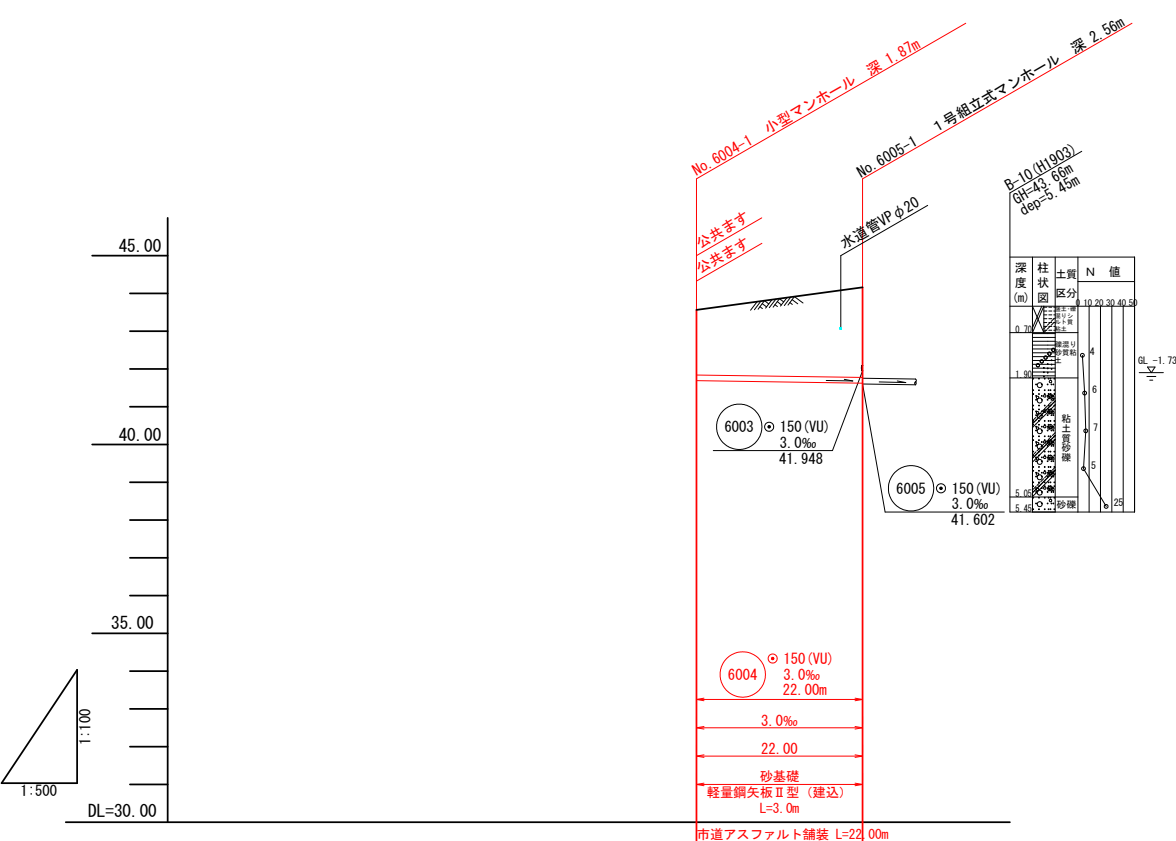
位置図

公下汚5第2号  
八幡猿毛線污水管布設工事

平面図 S=1 : 500

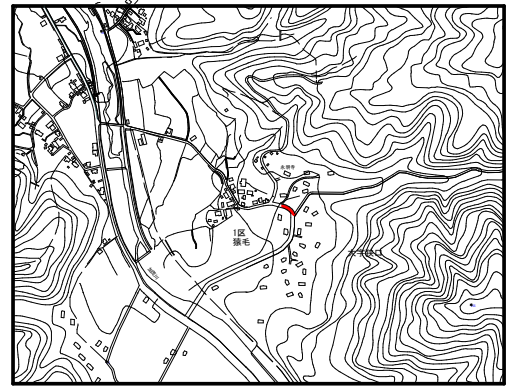
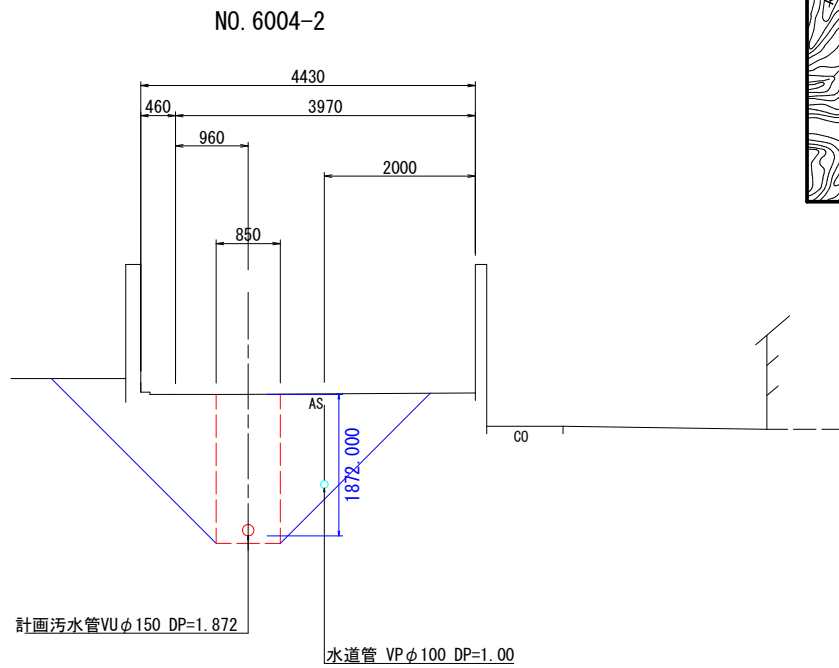


縦断面図 V=1 : 100  
H=1 : 500



土盛り	1.72	2.38
掘削深	1.98	2.65
管底高	41.688	41.622
地盤高	43.56	44.16
追加距離	0.00	22.00
単距離	0.00	22.00
測点	No. 6004	No. 6005

標準横断面図 S=1 : 50



位置図 S=1 : 10,000

※水道管については、高さ詳細位置は、不明である。施工の際に  
試掘調査等により確認を行い、占用位置に問題ないことを確認し  
た上で施工する必要がある。

凡 例			
記 号	名 称	記 号	名 称
●	1号マンホール	→	汚水・新設管
⊗	小型マンホール	→	汚水・既設管
●	副管取付け	→	汚水・将来流入管
●	汚水樹(内径200)	→	水 道 管

6004

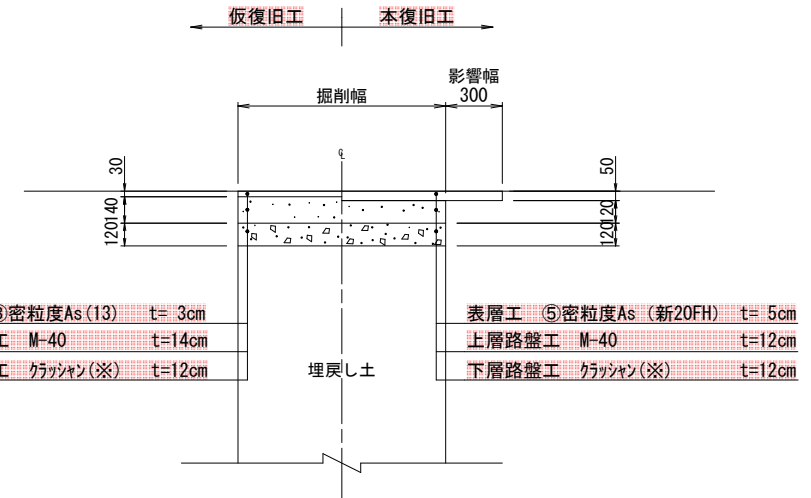
事業名	加茂市公共下水道事業
工事名	公下汚単5第2号 八幡猿毛線污水管布設工事
施設名	
工事箇所	加茂市 大字狭口 地内
図面名称	平面図・縦断面図・標準横断面図・位置図
縮 尺	図 示
令和5年4月 作成	図 番
新潟県加茂市上下水道課	

平面図 S=1 : 500

加茂市大字狭口猿毛

市道アスファルト舗装

大型車が通る可能性のある道路【交通量区分・N3】  
(大型車交通量1~100台未満/日・方向)



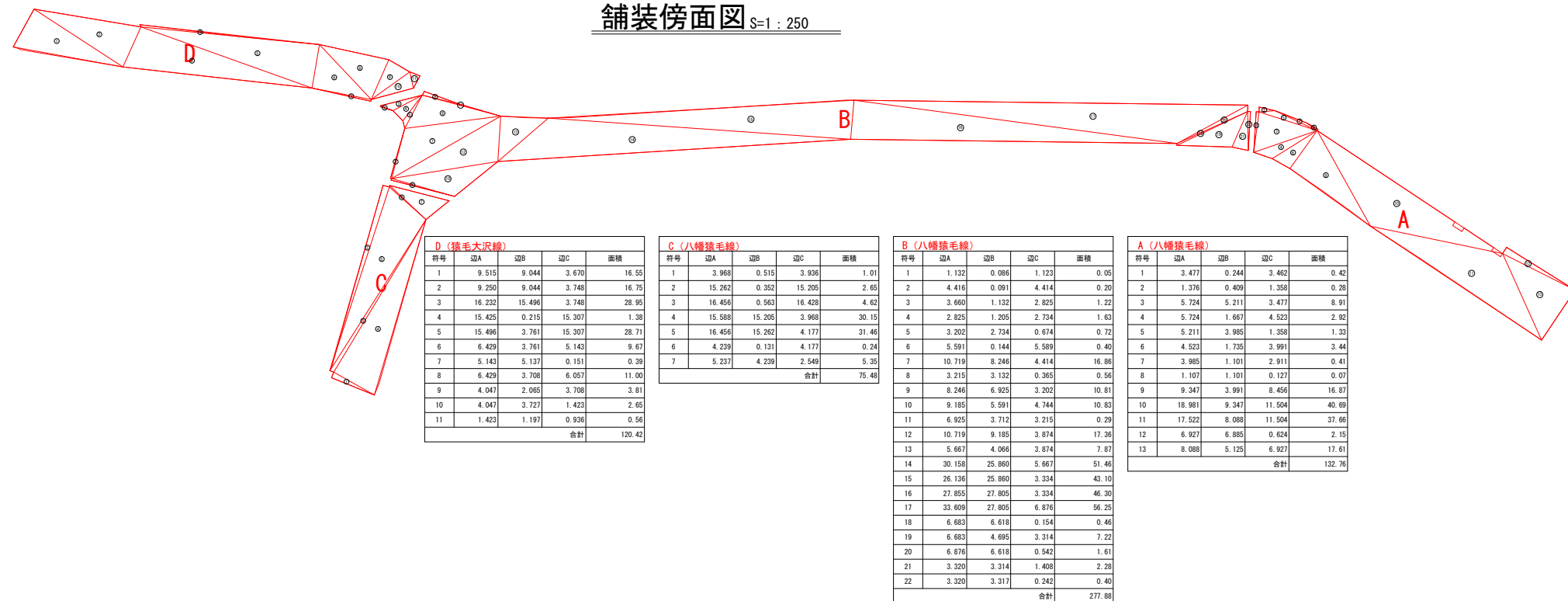
表層工	⑧密粒度As (13)	t=3cm
上層路盤工	M-40	t=14cm
下層路盤工	クラッシュ(※)	t=12cm

表層工	⑤密粒度As (新20FH)	t=5cm
上層路盤工	M-40	t=12cm
下層路盤工	クラッシュ(※)	t=12cm

(注) 表層に用いるアスファルト混合物は、一般には⑤密粒度As (新20FH)、縦断勾配6%を越える箇所  
消融雪施設設置箇所・橋面では⑦密粒度As (新20FH) 改質Ⅰ型を採用する。

(※) 下層路盤材、歩道路盤材の使用資材の優先順位は、上位から  
ARC-40 (RC混合)、ARC-40 (C混合)、RC-40、C-40の順とする。

舗装傍面図 S=1 : 250



施工延長 L=30.3+72.3+32.5+17.3=152.4m  
舗装切断延長 L=6.88+5.13+3.75+3.94=19.7m  
舗装版破砕積込 A=132.76+277.88+75.48+120.42=606.5m2  
舗装版運搬 数量計算書参照  
舗装版処分 数量計算書参照

不陸整正 (補充材t=1cm) A=606.5m2  
表層工 (⑤密粒度As新20FH t=5cm) A=606.5m2

事業名	加茂市公共下水道事業
工事名	公下汚5第2号 八幡猿毛線汚水管布設工事
施設名	
工事箇所	加茂市 大字狭口 地内
図面名称	道路復旧 平面図・傍面図・断面図
縮尺	図示
令和5年4月作成	図番
新潟県加茂市上下水道課	



